



中央市民サービスセンター

センターズ だより

令和7年
3月

No.09

[発行] 中央地域づくり協議会



〈千秋公園のお堀の風景（撮影：藤田和巳）〉



地域の未来を共に築く一年に

中央地域づくり協議会 会長 佐々木 政昭

皆様、いかがお過ごしでしょうか。地域の皆様が互いに助け合い、支え合う姿を見て、私たちのコミュニティの力を改めて感じています。

私たちのホームページ「まちプラあきた中央」は、秋田市中央市民サービスセンターが所管する地域において、各地区の独自の記事を投稿したり、町内会に特化した情報を発信するためのプラットフォームです。これからも、皆様にとってより使いやすいサイトを目指し、バージョンアップを進めていく予定です。

地域づくりには多くのメリットがあり、コミュニティの強化や情報の共有、参加意識の向上が期待されます。特に、小学校との連携が今後の活動にとって重要になると考えており、子どもたちが地元を知り、愛着を持つ機会を増やすために、「まちプラあきた中央」をぜひご活用いただければと思います。

現在、一部の小学校にお声がけしている段階ですが、今後の活動に対して大きな期待を抱いています。

まだまだ成長過程にあり、ご意見を反映させながら、皆様にとって魅力的な情報発信の場となるよう努めてまいります。

また、自然災害への備えも忘れず、日常からの準備が重要です。地域の防災意識を高めるため、皆様と共に自助・共助の精神を育てていきたいと思えます。非常持ち出し袋の中身の確認や、地域内の情報共有を進める必要があります。

これからも地域とのつながりを大切にし、皆様の声をしっかりと受け止めながら活動を進めていきたいと考えております。地区担当のPR大使（学生）が訪問することもあると思えますので、その際はぜひご協力いただければ幸いです。

最後に、今年は巳年です。巳は知恵や柔軟性を象徴し、再生や成長を意味します。皆様にとって、この一年が知恵を活かし、共に成長する年となることを心より願っております。新たな可能性を見出し、有意義な年にしていきましょう。

どうぞよろしくお願いいたします。

ホームページ「まちプラあきた中央」

まちづくり事業を推進しております

まちプラあきた中央

検索



各地域のご紹介



◀サイト閲覧はこちらのQRコードを携帯電話／スマートフォンのカメラから読み込みいただくか、<https://machipura.xsrv.jp/01/>を検索バーに打ち込んで検索してください。サイトは携帯、スマホ、パソコン等で閲覧できます。

旭南地区

旧松倉家

江戸時代、交通や流通の要だった「羽州街道」と「酒田街道（羽州浜街道）」の合流地点に位置する旧松倉家住宅のライトアップ。

秋田市の旭南小学校通りにある。

歴史を受け継ぎ、人が交わる場、つながる場として生まれ変わりました。

講座やワークショップの開催、スペースの貸し出しなど、みんなが楽しめるにぎわいの場です。



旭北地区

旧文化会館の定礎箱開封

秋田市山王の旧文化会館が令和6年9月から解体され、解体総工費は9億2400万円とのことです。

1980年（昭和55年）の開館建設を記念して埋められた定礎箱が取り出され、一般公開されました。

開館当時の建設業者名、新聞、秋田市広報、記念プレート、設計図、当時の硬貨、設計図などが入れられておりました。

定礎箱は縦30センチ、横40センチの木箱で文化会館に入って左側の壁に埋め込まれておりました。

この定礎箱の中身は市役所1階市民ホールで令和6年8月28日から令和6年9月13日まで一般公開されました。



定礎箱のプレート



開館当時使用されていた硬貨も入っておりました。



建設当時の秋田市の広報

寺内小地区

寺内小学区の町内会活動

寺内小学区町内会連合会は、寺内小学校が1989年（平成1年）に八橋小学校から分離新設された事により、寺内小学校の通学区域21町内会が話しあって設立された町内会連合組織です。全21町内会を4ブロックに分け、各ブロックから役員2名を選出して4ブロックの世帯数は2,254世帯です。

設立の目的

1. 寺内小学区地域の活発な地域活動をはかる
2. 地域住民と姿勢の相互連携をはかる
3. 各町内会の融和と連携をはかる
4. 青少年の地域活動の推進をはかる

登木西町内会は、草生津川の東側、新国道の西側に位置する町内会です。北は、カラオケ合衆国やタイヤガーデンの間の市道を境とし、南は、ユーランドや秋田運輸支局の通りが境となっています。（点線の囲みが町内会のエリアです。）



町内に加入する世帯は約150世帯です。その内訳は、戸建世帯が90世帯、宿舍が15世帯、アパート世帯が50世帯となっています。そのほか、町内会に所在する会社関係（約40社）が賛助会員として加入いただいて運営しています。10ある班の班長は、一年交代で会費の集金や回覧板の取りまとめなどを担っています。

今回は21町内のうちの1つ、
登木（のぼりぎ）西町内会を
ご紹介致します。



寺内ファミリンピックは子供会中心にハッスル



歳末助け合いタオルは約80枚を毎年寄贈



レクリエーション（令和6年度は道の駅岩城へ）



ゴミ集積所の計画的な更新を進めています



防犯灯の新規設置（令和6年度の設置は2基）



町内会通信を不定期で発行（これまでに41回発行）

- ・令和6年12月から町内会のLINE公式アカウントを始めました。
- ・ラジオ体操やファミリンピック、七夕祭りを「子供会」と協力して運営しています。
- ・「老人クラブ寿会」があり、新道の草刈り作業をはじめ町内会への側面支援の活動にご尽力いただいています。

八橋地区

第6回八橋コミセン杯ビニールバレーボール大会

令和6年11月16日に八橋コミセンにおいて第6回八橋コミセン杯ビニールバレーボール大会が開催されました。八橋コミセンで活動するバレーボールサークル10チーム、94名が参加して大会が行われ、白熱した戦いが繰り広げられ、声援あり、笑いありの試合内容で、応援団も楽しく観戦出来ました。

「amuse」チームの皆さんが一体となったプレーで3回目の優勝に輝きました。



川尻地区

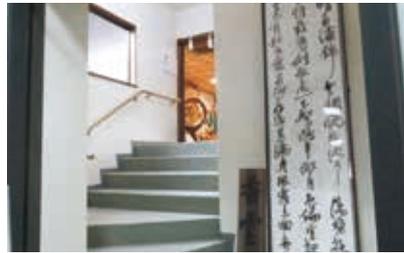
川尻児童センター
(川尻地区コミュニティーセンター)
〒010-0945 秋田市川尻みよし町8-16
電話番号 018-862-9870



総社神社 1300年記念大祭

令和6年10月19日(土) 総社神社1300年記念大祭が行われました。

※写真提供 川元地域包括支援センター社協様



保戸野地区

第43回保戸野地区三世代交流もちつき大会

2月1日に保戸野地区コミセンで開催された、第43回保戸野地区三世代交流もちつき大会の様です。

附属小学校を含めた学区内の児童や幼児約80名と付き添いや手伝い・運営の大人約50名の約130人が集まり、もちつきをはじめ、ジャンボかるたや折り紙などの昔ながらの遊びを楽しみました。

開会式の写真はありますが、穂積志秋田市長、京谷留理子校長先生、富樫博之衆議院議員、佐竹知事夫人睦子様、武内県議会議員の5名のご来賓の方々もお見えになりました。

子どもたちは3班に分かれて、1階ではかるた班ともちつき班、2階では折り紙班をローテーションして楽しみました。

遊び終わった後は、地域のお手伝いの方がつきたてのお餅を雑煮にしてくれ、おいしくいただきました。きなこ餅とゴマ餅のパックにお菓子をおみやげに、子どもたちは満足げにコミセンを後にしました。

雑煮はお餅が本当に軟らかくて腰のある濃厚な味わいで、おかわりしたら満腹になってしまい、お腹がキツかったです。

ご来賓のみなさんも、たくさんの子供が集まって感心していらっしゃいましたが、夏のイベントもあわせて、活気のある子ども会活動を目指していきます。



※穂積市長と富樫議員ももちつきに参加されました(写真は穂積市長)



泉地区

泉の夏まつり

7月27日(土)～28日(日)に第36回泉の夏まつりが秋操近隣公園で行われました。夕方に少し雨が降りましたが、会場には近隣からたくさんの方が訪れました。

15ほどのテントには、それぞれの泉の町内会の方々が工夫を凝らした飲食やゲームコーナーを設けて頑張っておられました。



茨島・卸町地区

茨島地区コミセンまつり

令和6年10月20日(日)茨島地区コミセンまつりが行われました。

※写真提供 川元地域包括支援センター社協様



築山地区

大雨浸水から守る太平川の河川改修工事

1959年（昭和34年）に上皇ご夫妻が結婚されたのを記念して檜山のJR羽越本線の鉄橋付近を流れている太平川は鉄橋付近から下流への両側の土手にソメイヨシノの桜が約300本植えられ、桜の咲く時期には付近の方はじめ、多くの市民が桜並木へお花見に訪れて楽しんでおりました。

しかし、2023年（令和5年）7月に県内を襲った記録的大雨により太平川流域の約4,350世帯が浸水の被害を受けたことにより、住民への説明会を重ね、河川の掘削作業、防波堤工事を行い、地域住民の大雨による浸水から住民を守ることになり、令和6年度から桜の木の半数が伐採され、残りは枝切り、剪定などで保護されることになり、河川改修工事が進められております。

工事が完了しますと、ここの景観は大きく変わります。



中通地区

千秋公園・大手門堀の遊歩道開通

7月11日に秋田市の千秋公園広小路側の大手門堀に遊歩道が開通しました。

ここの堀は初夏から夏にかけてハスの花が咲き誇るの为中心街の新名所になることと思います。

歩道橋からはハスの花が身近に見られるので連日、多くの人々が訪れております。

歩道橋は堀に浮かぶ浮体式で全長約250メートルです。

通行できる時間は、日の出から午後10時までで12月から3月までは原則通行止めになります。

この堀は、昭和の中期ごろは冬には氷が張り、スケートリンクにもなっておりました。



第6回センタースマツリ開催

令和6年11月9日（土）～10日（日）の2日間、センタースにおいて第6回センタースマツリが開催されました。

過去に新型コロナの関係で2回、一昨年の秋田市での大規模水害で1回の計3回が中止になり、昨年が6回目となっております。

初日には特別公演で、わらび座の伝統踊りや歌などの和ライブと、秋田シティブラスバンドの演奏などがあり、まつりでは23サークルのステージ発表や12サークルの作品展示が行われました。ステージ発表や作品出品などをしない他のサークルには会場受付、出演のステージ補助のほか、近隣へのセンタースマツリのチラシ配布などの協力をしていただき、1サークル1役でのセンタースマツリでした。



特別公演

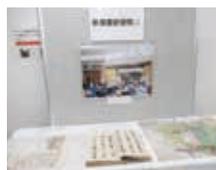


わらび座公演「和ライブ」



秋田シティブラスバンド演奏

作品展示



ステージ発表



まちづくり ページ



まちプラあきた中央のホームページの記事取材をする新PR大使大に7名の大学生が決まり、1月17日と23日に秋田市役所3階のセンタースでホームページへの入力方法などについての研修会が行われました。

PR大使の大学は、国際教養大学3名、秋田大学教育文化学部1名、秋田大学医学部1名、秋田公立美術大学2名の7名です。

これからの活躍を期待しております。



まちづくり活動

令和6年度第2回目の地域まちづくり推進会議が令和7年2月7日にセンタースで開催されました。

NPO法人あきたパートナーシップの畠山順子理事長はじめ、中央・東部・南部の所長、副所長、まちづくり担当者、協議会事務局長などが出席し、まちづくり推進事業の令和6年度の所感（成果・課題など）と、令和7年度の取組予定、方向性などについて担当者から発表され、意見交換が行われました。

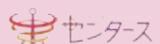


秋田市総合防災訓練が実施されました

令和6年8月30日に秋田市役所庁舎と駐車場で秋田市総合防災訓練が実施されました。

午前8時10分に秋田市で震度6強の大地震が発生と想定で、警察、消防、日本赤十字社なども参加しました。災害対策本部の設置から地震と土砂災害による生き埋め等の被害や避難者の発生での救助・救出と市役所庁舎内のセンタースを避難場所として使用した避難所・救護所開設・救援物資輸送等の訓練も行われました。





**2025年(令和7年)
CALENDAR**

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4							1							1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31	23	24	25	26	27	28	23	24	25	26	27	28	29		
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1							1							1
6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
27	28	29	30	25	26	27	28	29	30	31	29	30								
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1							1							1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27
26	27	28	29	30	31	23	24	25	26	27	28	29	28	29	30					

中央地域づくり協議会 TEL 018-888-5644 | まちづくり事業を推進しております
 〒010-8560 秋田県山形一丁目1番1号 (市役所3階) ◆ホームページ <http://centers.ec-net.jp/> | まちプラあきた中央 検索

地域のまちづくり活動に **秋田市地域づくり交付金** を活用してみませんか？

地域づくり交付金は、町内会や地区振興会など地域に密着した活動を行う団体による、地域の課題解決や地域力の向上などの公益的な活動を支援する制度です。

中央地域づくり協議会から審査員を推薦、選出しており、**中央地域**の申請事業に対する評価や助言などを行っています。

令和6年度は以下の事業の審査および評価を行い、秋田市が交付決定しています。

～令和6年度地域づくり交付金事業（中央地域）～

事業名 「避難所開設などの支援と防災教育の普及」推進事業

団体名 防災まちづくり連合協議会

災害発災時の情報伝達や避難所運営の効率化を目的として、誰でも簡単に避難所の開設・運営ができる避難所開設BOXを設置し、今後の社会状況を見据えたICTを活用した防災活動を通して、日ごろからの備えと地域の防災行動力を高める活動を積極的に行う事業です。開設・運営をわかりやすく説明した手順書等を設置することで迅速かつ適切な対応が可能となり、地域の防災力向上を図っています。また、学童向けに「マイ・タイムライン」の講座を開催し、防災意識を育てています。



★防災訓練の様子



★マイ・タイムライン講座

●団体からのお知らせ

令和5年度から行っている「防災スマホ教室」も好評で、開催要望や情報提供だけでなく、その年ごとに、防災関連などの、様々な企画を実施しています。今後も、開催予定や、参考資料などの情報提供を行います。



事業名 広げよう「保戸野いきいき音頭」づくりで地域活性化事業

団体名 「保戸野いきいき音頭」づくり実行委員会

歌詞の公募から制作活動を始め、振付をつけて令和5年度に「保戸野いきいき音頭」が完成しました。今年度は揃いのピンク色の半纏を着用することで音頭に彩りを加え、さらに地域のコミュニティの強化や連帯感が生まれました。地域の保育園、学校、施設、竿燈市民パレードと活動の幅を広げ、老若男女問わず参加できる音頭は、地域愛を育む場として好評を得ております。今後も保戸野地区のシンボルとなる音頭として、ふるさとの思い出となるようにYouTubeでも配信を行いながら普及させていきます。



★保戸野コミセンまつり



★市民パレードへ参加!

●団体からのお知らせ

- ・「保戸野いきいき音頭」を踊ってみたい、見学してみたい、団体の運営や活動に協力したい方募集中!
- ・音頭の練習用動画をYouTubeや貸出ししているDVDで見ることができます!!
- ・要望があれば、団体の者が出張して音頭の披露や説明といった対応も可能な限り行います。

事業名 地域と住民を繋ぐ「情報プラットフォーム事業」

団体名 中央地域まちづくりプラットフォーム

人と情報を繋ぐ新たな試みとして、「まちプラあきた中央」のホームページの活用により、「情報プラットフォーム」の構築を目指しています。地域住民や市内の学生がPR大使として、中央地域のイベントや歴史、おすすめの散歩コースからお店の情報まで、様々なジャンルで地域に密着した情報を発信しています。また、IT担当者による記事の投稿の講習会を開催しながら、地域住民が主体となって、知ってほしい情報をすばやく発信できるような体制づくりを進めています。



★PR大使の取材活動



●団体からのお知らせ

「中央地域」の様々な情報をご覧くださいませ!ホームページはこちらのQRコードからどうぞ!



秋田市の地域づくり交付金の担当者からのご案内

「秋田市地域づくり交付金」はこれまで、地域で行う美化や自主防災のようなまちづくり活動のほかにも、以下の事業例などで公益的な事業がこれまで交付対象となっています。

- ・防犯、交通安全 ・地域の防災活動
- ・夏まつり、雪まつり等の地域交流イベント ・健康づくり教室
- ・歌、音頭などの作成 ・郷土史等作成 ・地域の情報を発信、共有する事業
- ・地域で受け継がれてきた行事を普及、継承する事業 など

初めて事業や申請手続を行う方にも参考となる、地域活動やまちづくり活動の取り組みの事例をご紹介したり、実際に参加や見学可能な事業についても、ご案内いたします。



秋田市 市民生活部 中央市民サービスセンター
地域支援担当 (市役所庁舎2階) TEL 018-888-5643

前ページに記載の事業の
実施団体への依頼や問合せも
受けております。

令和7年度の申請受付期間は **4月14日(月)～6月9日(月)**(予定)です

センタース施設ご利用案内

文化活動やスポーツ、住民自治活動など、幅広くご利用できます。
ご利用の希望する日の前月1日から予約をお受けいたします。

令和6年 センタース利用状況 (令和6年1月～令和6年12月)
利用団体数 8,403団体 利用者数 84,710人

■開館時間
9:00～21:00 (年末・年始を除く)

■ご利用申し込みは
中央地域づくり協議会 TEL 018-888-5644

電話や窓口での申し込み、または秋田市公共施設案内・予約システムからも申し込みできます。(予約システムからの申し込みは窓口での登録が必要です。)



施設利用窓口

◎ご利用料金

センタース使用料は下記のとおりです。

○1時間あたりの使用料

- ・部屋の使用料は、営利目的でない場合は無料です。
- ・営利目的の場合は次のとおり有料になります。

施設名	改定料金
多目的ホール	2,460円
和室	250円
洋室 (洋室4を除く)	250円
洋室4	1,470円
音楽室	480円
調理室	480円
陶芸工作室	480円

設備	(改定無し)
多目的ホール 照明器具	50円
調理室 調理器具	150円
陶芸工作室 陶芸窯	260円

中央地域づくり協議会とは

秋田市役所内にある中央市民サービスセンター(愛称 センタース)施設の運営・管理を市から指定管理者として委託されています。秋田市の中央地域における住民自治の担い手となり、住民相互の交流をはかりつつ、地域の諸課題の解決に取り組み、住みよい地域づくりを推進することを目的として、中央地域の(中通・東通)、(築山)、(保戸野)、(旭北)、(旭南)、(川尻)、(茨島・卸町)、(泉)、(八橋)、(寺内小学区)の10地域の町内会連合会や、社会福祉、ご利用者、スポーツおよび子育て関係団体等の代表者が理事として構成されています。平成27年8月28日に設立され、平成28年5月6日にセンタースが生涯学習機能等を備えた新組織として活動が開始されました。

中央地域づくり協議会

〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号(市役所3階)
TEL 888-5644 FAX 888-5645
ホームページ <http://centers.ec-net.jp/>

